

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

様へ

月日	月 日	月 日	月 日 ~ 月 日	月 日
経過	入院日	治療当日	治療 2 ~ 8 日目	治療 9 日目
目標	治療に対する不安を表出できる	最小限の副作用で治療を行える	最小限の副作用で過ごせる	最小限の副作用で治療を行える
検査	 血液検査、尿検査、心電図、胸部レントゲン検査が適宜あります	検査は適宜行います		
食事	制限はありません			
	朝食は自宅で	 	  	  
処置・観察	 体温・脈拍・血圧 酸素飽和度を測ります リストバンドを装着します (退院日まで装着します)	 10時頃に留置針を挿入します 点滴終了後、留置針を抜きます	 皮下注射した部位を観察します	 点滴前に留置針を挿入します 点滴終了後、留置針を抜きます
	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください	 午前中から以下の点滴を行います (約2時間半) 1) 制吐剤 2) エンドキサン 3) 生理食塩液 点滴終了後、留置針を抜きます  制吐剤の点滴後、皮下注射を行います		 午前中から以下の点滴を行います (約2時間半) 1) 制吐剤 2) エンドキサン 3) 生理食塩液 点滴終了後、留置針を抜きます  制吐剤の点滴後、注射を行います
行動	 制限ありません  シャワーできます	 点滴の前にトイレをすませてください  点滴中は安静にしてください		 点滴の前にトイレをすませてください  点滴中は安静にしてください
	 医師より説明 ・化学療法について  看護師より説明 ・入院生活について  薬剤師より説明 ・化学療法について	化学療法開始から終了48時間以内はトイレの水は2回流してください 血液疾患や化学療法についての説明 (パンフレット使用)		

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日	月 日	月 日 ~ 月 日	月 日	月 日
経過	治療 10~15 日目	治療 16 日目	治療 17~22 日目	治療 23 日目	退院日
目標	最小限の副作用で過ごせる				
検査					
食事	  	  	  	  	  
処置・観察	 体温・脈拍・血圧 酸素飽和度を 測ります 皮下注射した部位を 観察します	 点滴前に留置針を 挿入します 点滴終了後、 留置針を抜きます	 皮下注射した部位を 観察します	 点滴前に留置針を 挿入します 点滴終了後、 留置針を抜きます	 退院時にリストバンド を外します 皮下注射した部位を 観察します
点滴・内服		 午前中から 以下の点滴を 行います(約2時間半) 1) 制吐剤 2) エンドキサン 3) 生理食塩液 点滴終了後、 留置針を抜きます  制吐剤の点滴後、 皮下注射を 行います		 午前中から 以下の点滴を 行います(約2時間半) 1) 制吐剤 2) エンドキサン 3) 生理食塩液 点滴終了後、 留置針を抜きます  制吐剤の点滴後、 皮下注射を 行います	
行動		 点滴の前に トイレをすませ てください  点滴中は安静に してください		 点滴の前に トイレをすませ てください  点滴中は安静に してください	
説明					 医師より説明 ・退院後に ついて  看護師より説明 ・退院後に ついて